

地熱エネルギーをいかしたまちづくりと
レジリエントな地域の創生

地熱シンポジウム in 雲仙

雲仙市・長崎大学共催

本シンポジウムでは、国内外の再生可能エネルギー導入事例に精通した講師の先生と、「地熱発電技術研究開発事業」として小型発電システムの開発や小浜における温泉活用の大きな課題である温泉スケール（湯の花）対策プロジェクトに取り組む方々にご講演をいただき、地域資源とエネルギー技術の関わりや地域社会へ波及効果などの議論を通じて、地熱発電をいかしたレジリエントな地域の創生について考えます。

日時：平成29年2月17日(金)14:00～17:30（開場13:30）

場所：雲仙市小浜体育館（雲仙市小浜町南本町7番地）

参加無料・事前申込制

13:30ー 開場 ブース展示紹介

14:00ー14:10 開会挨拶 雲仙市・長崎大学（山下樹三裕 環境科学部長）

14:10ー14:20 長崎大学アジア環境レジリエンス研究センターの概要説明（馬越センター長）

14:20ー15:20 講演「再生可能エネルギーと地域の豊かさ」

（名古屋大学大学院環境学研究科 丸山 康司 教授）

休憩（10分）

15:30ー16:30 小浜温泉における地熱発電技術研究開発プロジェクト紹介

JASFA「小浜温泉で実証を重ねた小規模発電システムの研究課題」

東京海洋大学「炭酸カルシウムスケール付着を抑制する鋼の表面改質技術の開発」

産業技術総合研究所「温泉と共生した地熱発電のための簡易遠隔温泉モニタリング装置の研究開発」

休憩（15分）

16:45ー17:25 パネル・ディスカッション「地域資源とエネルギー技術の関わり」

コーディネーター 信州大学経法学部 小林 寛教授

17:25ー17:30 閉会挨拶 小浜温泉エネルギー活用推進協議会 本多 宣章 会長

18:30ー20:00 交流会

エネルギー技術展示会同時開催（出展者募集中）

※問い合わせ先（シンポジウム・交流会参加/ブース出展申し込み）

雲仙Eキャンレッジ交流センター（担当：佐々木）TEL/FAX 0957-74-3345

E-mail: info@obamaonsen-pj.jp

長崎大学環境科学部（担当：馬越）TEL/FAX 095-819-2766

E-mail: umakoshi@nagasaki-u.ac.jp